

みんなの要求・みんなで実現

栄総行動



300人が集まった昼休み集会

第78回栄総行動が11月7日におこなわれ、労働組合や民主団体、争議をたたかう仲間が約100人参加しました。午前中は、愛知労働局や中電本社、税務署などの要請行動へそれぞれ向かい、昼休み集会で合流後、午後の経産局、三菱電機大曽根工場に要請、1日かけての総行動です。

「電機13万人リストラ」撤回させよ 中電・三菱・経産局などへも要請

愛知労働局の要請では愛労連、全国一般、JMIU、国公など11人が労働者派遣法の抜本改正や全国一律最賃制度の実現などを求めました。

参加者からは、電機産業の13万人リストラなど労働者のクビを簡単に切り捨てる現状を捉え、「私は正規で30年勤め続けてきた。労働者を大切にすることが海外に負けない企業の存続につながる。正規雇用で安心

愛 労 連 公契約条例制定へ 県との「意見交換」で要請

愛労連最賃・公契約対策委員会と愛知生公連は11月7日、愛知県と公契約条例制定にむけて意見交換をおこないました。

県は昨年の9月議会で大村知事が公契約条例制定にむけた議員からの質問に対する答弁で、公契約のあり方について「研究チーム」の発足を約束。関係部局に



県と意見交換をおこなう参加者

が、今年10月には「論点整理」をおこない、年内に「中間報告」として提示し、幅広く意見を求めていくことを明らかにしました。

愛労連は、「事業を下請に丸投げしたり、低額での落札によって労働者の賃金は生活保護水準にも達しない事態も生まれている。こうした事態をなくすこと」や「中小企業振興条例」の制定と相まって、県内の地域経済の活性化につながるような条例化を求めました。

公契約条例の制定は、県下市町村にも5月の自治体キャラバンで毎年要求してきました。全国的な動きを把握し、「研究していく」とする自治体も増えていきます。愛労連は引き続き、自治体での条例化とあわせ、国にむけて公契約法の制定を強く求めていきます。

OPINION オピニオン

東京都の石原知事が都政を放り出して新党の立ち上げを表明しました。「尖閣諸島の買収」発言で日中関係悪化を招いた張本人が国家のトップを狙うというのですから、外交上も重大な事態とならざるを得ません。支持率の下がってきた維新の会が連携を強め、名古屋の河村市長もすり寄ろうとしています。マスコミはこれらを「第三極」としてもてはやしま

「第三極」まるで右傾化の先陣争い

憲法を根本にすえた政治を

主党が、国民の期待を裏切り「全面的に謝罪する」ありさまで、消費税増税、原発、TPP、普天間基地、オスプレイなど、どの政策をみても

自民党も安倍代表が代表質問で集団的自衛権の見直しを公言するなど、つそうの右傾化を競っています。維新の会の橋下

すが、そこにはどういう意味があるのでしょうか。深まる暮らしの危機「国民の生活が第一」と政権交代を実現した民

氏や石原氏は民族差別にも言及し、さながら明治維新か大東亜共栄圏復活か、いつそうの右より路線を競っています。名古屋でも先月26日、

満や政治の墮落を利用して強権政治を招いた独裁者に酷似しています。

憲法がいきる政治を

来月投票の都知事選にむけて日弁連前会長宇都宮弁護士ら40氏が声明を発表しました。その第一は「日本国憲法を尊重し平和と人権、自治、民主主義、男女平等、福祉・環境を大切にすること」です。東京でも大阪でも名古屋でも、そして国の政治に求められるのは憲法が暮らしにいきる政治ではないでしょうか。

家族・知人等で困っている方にご紹介ください。
パート・臨時・派遣、どなたでも相談できます

無料! 労働相談110番



祝祭日を除く月～金 9:30～16:30
愛労連労働相談センター
Tel.052(881)1411

E-mail
110@airoren.gr.jp
または
検索サイトで「愛労連」

安全衛生

規制緩和や構造改革… 労働と健康に悪影響

第5回健康で安全に働くための交流会が、10月20日から21日に滋賀県で開催されました。職場からの発言が安全衛生活動の交流をおこないました。初日の記念講演「人間らしい労働の実現に向けて」では、高速バスツアー事故、トラック運送を例に、規制緩和や構造改革がいかに労働と健康にとって悪影響かを指摘。また、過労死と並んで非正規問題での労働組合の制度政

策闘争と職場闘争の両輪でのとりくみの必要性が話されました。職場からの発言では3組織が報告。福保労働安全衛生活動の活性化やメンタルヘルス・パワハラ等へのとりくみ交流を中心とした議論になりました。全体を通じ、職場での労安活動の役割をあらためて感じる交流会でした。

たたかう仲間たち NO.85

基金の公告に抗議!

鳥居建仁公務災害認定訴訟 最高裁でも勝利を!

鳥居労災の会 事務局長 杉林信由紀



不必要であるなら実施しない決定すべきであるとし、教諭たちは当然必要な職務と判断して取り組んだのであり、「包括

基金側は地裁で否定されたこれまでの主張に加えて「もやもや病は公務災害の新認定基準の対象疾病ではない」との主張には、判決は基金側が提出した証拠書類からも引用して、「もやもや病による脳内出血を対象外の疾患とするものとは了解できず、基金の主張は採用できない」としりぞけました。

二度も裁判で基金の主張は否定されたのに「上告」した事は、現在も多忙化による長時間残業で過酷な職場環境を強いられる労働者の悲痛な声を無視し健康や命を蔑ろにする態度をあらためて鮮明にしたもので絶対に容認できません。今までの闘いを構築して最高裁で「上告受理」の決定を勝ち取る決意です。皆さん、これまで以上のご支援をよろしくお願い致します。そして過労死の無い日本にしていきたいでしょう。



10/13-14

東海北陸ブロック組織拡大交流集会を静岡で開催し48人が参加。生協関連一般労組の濱ふきよさんから話を聞いた



10/20-21

春日井まつりが21万人の人で賑わい、尾中労連や春日井の6民主団体は「核廃絶」などの署名を1027筆集めた



10/20-21

自治労連と愛労連が共催する第17回あいち機関紙宣伝学校は71人が参加。実践講座で新聞づくりなどに挑戦。



10/28

福祉予算削るな県民集会ではハロウィンをイメージした仮装者などが、福祉は権利だ！と街頭をパレードした



11/4

第17回パート・臨時などの元気の出る集会で年金問題、メンタルヘルスについての学習や職場のとりくみを交流。

Topics

愛知県、財政難を理由に見直しを検討



小松民子さん
愛知社会保障推進協議会事務局長

ともあり、どうしても導入したいと、16自治体の代表を集め、意見を聞く会をもつなどしています。

——自治体の考えはどうですか？

昨年10月におこなった自治体キャラバン行動でもこの問題で懇談しました。名古屋市などは昨年12月の段階で「福祉医療制度の存続・拡充に関する意見書」を採択。現在、54のうちの29自治体が同様に採択して

が、日頃から「肩身の狭い思い」があることや国が発信する「財政難」を気遣い、「消費税は仕方ない」の論法と同じように「多少の負担は仕方ない」といった雰囲気もありました。でも、社会保障の考え方は税金をきちんととり、再配分することです。

——当事者だけの問題ではないですね。

そうです。福祉医療に関しては150万人が対象と

なり。予算額で言えば235億円。導入されたことで逆に受診抑制が広がり、地域医療の問題が起るのではと懸念されます。次に狙われているのは国民健康保険料です。国の自助・共助の考え方が地方自治体で展開されようとしている。社会保障の切り崩しをとめるために、いま12月議会に向けた署名にとりくんでいます。過去にも2度止めることができた。自治体の後押しもありました。署名を集めきって、制度の縮小ではなく、存続およびさらなる充実を求めた運動を広げる大切な時です。

制度縮小ではなく充実を

——福祉医療制度とは何ですか。なぜ見直しを？

子どもや障がい者など、誰もが安心して医療にかかれるよう、県と各自治体が2分の1ずつ補助し、無料化してきた制度です。全国でもトップ水準であり、住民に喜ばれてきました。

昨年、事業仕分けで対象となり、見直しを検討し始めました。12月議会で具体的な案が示され、来年4月には実施に向けた準備が始まり、再来年4月にスタートする予定です。しかし、県は過去に2度提案していますが、2000年に自己

負担を導入したところ、県下の全市町村が独自に無料化を継続。翌年には自己負担を撤回した経緯もあり、再度チャレンジした08年には再び市町村の強い要望にあって「導入しない」との回答もしています。

——それでも諦めないのはなぜですか？

背景には国のすすめる「税と社会保障の一体改革」があります。自助・共助の精神をうえつける。社会保障を受けなければ負担をしないという流れです。今回は3度目というこ

います。先月おこなった今年のキャラバンでも「福祉医療」を第一の問題として懇談してきましたが、多くの自治体で、一番困っている弱い立場の人たちに負担がかかるような状況にしたいと表明され、心強く思いました。福祉医療でいけば、子ども医療費など県よりも自治体のほうがすすんでおり、制度縮小ではなくさらなる充実が求められるところです。しかし、まだまだこの問題は知られていません。患者団体などに署名をお願いしていました

愛知県は、これまで子どもや障がい者、母子・父子家庭などが安心して医療にかかれるよう補助をおこない、無料化していた「福祉医療制度」について見直しを検討。一部負担金や所得制限の導入を狙っています。制度改革の問題点について愛知県社会保障局長の小松民子さんにお話を伺いました。

愛知の福祉医療制度

制度	愛知県の対象者	所得制限	自己負担	2012年度の予算額
子ども医療	通院 小学校入学前まで 入院 中学校卒業まで 計111万232人	なし	なし	86億850万円
障害者医療	身体障害者手帳1～3級など 計9万7350人	なし (名古屋市はあり)	なし	69億9596万円
母子・父子家庭等医療	母子・父子家庭の母(父)と児童 13万598人	児童扶養手当準用	なし	22億8648万円
後期高齢者福祉医療	3カ月以上寝たきりまたは認知症など 計11万1246人	一部あり	なし	55億9665万円
144万9426人(2012年3月)				234億8759万円

※予算額は事務費補助を含む。

青年協ニュース

AIAI
NO.45

つながりを大切にした運動を

愛労連青年協第23回定期総会に38人が集まる



総会後にみんなでハイポーズ

愛労連青年協は、10月27日、栄で第23回定期総会を行いました。参加は役員、代議員、傍聴も含めて38名でした。

青年らしい総会づくり

今回は、青年協という存在に近く、遠い存在だという意見を踏まえ、役員同士で話し合い「敷居を下げよう」ということをテーマに総会運営を考えました。

その工夫として、報告をスライドを用いてすることで、文章だけではなく視覚的にも分かり易く伝えることや、討論は一方的な報告に終始するのではなく、代議員一人一人の発言を聞きたいということ、グループに分かれて討論をしました。

参加代議員からは、「スライドでの報告はその場の雰囲気も伝わり良かった」と。また、来年度については、今年度でできたつながりを継続してまた大きくしていくことを主な運動方針に掲げ、満場一致の拍手による承認で締めくくりました。(青年協幹事会)

また、来年度については、今年度でできたつながりを継続してまた大きくしていくことを主な運動方針に掲げ、満場一致の拍手による承認で締めくくりました。(青年協幹事会)

【新役員】
議長 伊藤陽平(愛高教)／事務局長 原彩子(福保労)／幹事 白石昌久(福保労)／同 山元照國(東海法労)／同 浅野宏岳(医労連)／同 神園和博(医労連)
1年間よろしくお願ひします。



大江健三郎氏が若者にエール

自分を犠牲にせず、人間らしく
それが本当の“共生”



大江さんの話に聞き入る青年たち

11月3日、名古屋市公会堂で憲法九条を守ろう、愛知県民のつどいがひらかれ、作家で九条の会呼びかけ人の大江健三郎さんが記念講演をおこないました。第一部で「いま、なぜ希望を語るのか」と題した講演後、二部では若者との対談をおこないました。「今の若者はどううつていますか」など複数の質問に対する

愛労連 女性協

9条を守り続ける
壮大なとりくみを



チラシを配る世話人のみなさん

女性協9条の会は07年12月に結成。改憲を狙った急激な動きに対し、「9条を守り続ける壮大なとりくみ」と毎年学習会や宣伝行動をおこなっています。来年は再び改憲に向かう動きが懸念さ

しさを保っていく態度が人権の根本にある。みんなが赤信号を渡っても一人立ち止まる。そんな人間らしき

おやまほす

NO.84 愛高教



伊藤 陽平 さん
愛高教 尾南支部

先月おこなわれた愛労連青年協定期総会で新議長に選ばれた伊藤陽平さん。高校の教員を務めながら組合活動にも積極的に参加しています。

慣習や偏見にとらわれな
い青年たちと一歩ずつ

しよもないという思いから」と言います。現在伊藤さんは、いわゆる困難校に勤務しています。そこでは貧困家庭の問題など、教員や親の努力だけでは何ともならない実態を目の当たりにしています。そうした中

り、自分でやれることを限りなくやる」と心強く話してくれました。活動の取捨選択は、「貢献感」が基準」とも。決して仕事をおざなりにせず、また他からの賞賛にも固執せず、自らのやりがいをもって人生

に立ち向かっている様子は頼もしくもあります。家庭を変えるには、まず社会を変えること

労働組合活動や青年協に関わろうと思っただけかけを聞くと「何かをするには1人の力ではどう

で、「家庭を変えるには社会を変える必要があると思うに至った」と言います。

組合活動の中でも特に青年分野では、自らが主体的に作り手に関われるということから意欲的に活動しています。

社会をよくしたいとい

う大きな目標に向かって、「慣習や偏見にとらわれない青年たちとつながること、1歩ずつ進んでいく」と決意を語っ

てくれました。アウトドアが趣味という伊藤さん。行動力と熱い思いで趣味と同様に、青年協を引っ張っていつてくれる頼もしい議長の誕生です。(〇)

みんなの声

県民のつどい当日、会場入口で愛労連女性協9条の会世話人の数名が12月におこなう総会のチラシを配り

れました。二度とあのよう

な「悲劇」を招いてはなら

ない」と過去の過ちに引き

合い、未来を考える学習会

を企画しました。みなさん

の参加をお待ちしていま

す。(9条の会世話人会)

■民間職場に新しい組合が出来たというニュースに心が明るくなります。どこでも、多忙、低賃金などの悩みは一杯ですが、少なくとも孤立していないことから、何かがはじまると思いま

■地域の大会に参加しました。議員の報告を聞き、たまには議員さんの話も聞かなくてはいいかと思いま

■朝晩めっきり寒くなり、さすがのNHK(日本半袖)が来ました。年間3・5ヶ月という一時金実績を少しでも上乗せすべく、団体交渉にのぞみます。がんばるぞ！(本多一郎・生協労連)

■9月29、30日の2日間ア

■「クロス・漢字ワードパ

■「クロス・漢字ワードパ

■「クロス・漢字ワードパ

■「クロス・漢字ワードパ

■「クロス・漢字ワードパ

■「クロス・漢字ワードパ

■「クロス・漢字ワードパ

■「クロス・漢字ワードパ

■「クロス・漢字ワードパ

■「クロス・漢字ワードパ

■タテのカギ
①熱い食べものが苦手
②超音速です
③光の入らない、真っ暗な状態
④借金を少しずつ……に返す

⑤マツ科の落葉樹。高山に自生します。
⑥「サイコロ」のこと
⑦目的無しに……の旅に出る
⑧……文化財の持ち主がつまり人間国宝です
⑨アルバイトで学費をか

【前号クイズの答え】
前号232号10月号のクロス漢字ワードパズルの答えは「紅葉狩り(モミジガリ)」でした。正解者の中から抽選で10名の方に図書カードをお送りします。



- ヨコのカギ
①1年の終わりの時期
③ノーベル医学生理学賞を受賞した……教授
⑥チョコキです
⑧「オレには関係ない」と……を切る
⑨会社で……をとっている
⑪坂本龍馬が活躍した時代
⑫樋口一葉の代表作
⑭犯人は……な人物だった
⑮国民栄賞賞が決まった……沙保里選手
⑯……鑑定
⑰「鱧」の読み方は？
⑱……の不安

※ハガキに答え、住所、氏名、組合名と近況が紙面に対する感想・意見を記入の上、12月5日までに愛労連(〒456-0006名古屋熱田区沢下町9-7労働会館東館3F 愛労連宛)まで応募下さい。正解者の中から、抽選で図書カードを進呈します。なお、お寄せいただいたハガキの中から近況や感想・氏名・組合名を紙面で紹介させていただきます。

新役員紹介

した。(原口幸隆・郵政産業ユニオン)

■山守労連

■西三河労連

■尾東労連

■港地区労

■愛知国公

■瑞穂区労連

■名古屋労連

■岐阜労連

■富山労連

■石川労連

■福井労連

■滋賀労連

■京都労連

■大阪労連

■兵庫労連

■奈良労連

今後の主な日程

- 2012年日本平和大会in東京
11月23日(金)～25日(日)
東京・明治大学ほか
- 第29回トヨタシンポジウム
11月25日(日) 13:30～
刈谷市総合文化センター
- 愛労連女性協9条の会第6回総会
12月1日(土) 13:30～
労働会館本館2F会議室
- 2013国民春闘討論集会
12月2日(日) 10:00～
労働会館本館東館ホール
- 全労連東海北陸ブロック総会
12月8日(土)～9日(日)
富山県・いこいの村